

3-1. 2019-2020 年仕様 TS050 HYBRID 車両解説

パスカル・バセロン、テクニカル・ディレクター



パスカル・バセロン

2019-2020 年シーズンはこれまでの車両とどこが変わりますか？

新シーズンへ向けた我々の車両は、昨年と大きな変更はありません。現状の TS050 HYBRID は 2016 年に開発されて以来、毎年多くの改良が進められてきました。今シーズンのアップデートは更なる最適化と信頼性向上が主となっています。その中で、最も大きな変更がボディ形状で、空力性能の向上を図りました。それ以外では細かな変更によって信頼性の向上を行っています。

昨シーズン、全 8 戦中 7 勝という強さを見せながらも、TS050 HYBRID を更にアップデートするのは何故ですか？

確かに、昨シーズン我々は非常に強力なパッケージを作り上げ、それがレースの結果として示されました。しかし、2018 年と 2019 年のル・マン 24 時間レースの間におけるライバルの成長度合いを見れば、彼らのパフォーマンスが大きな進歩を遂げたことが分かります。彼らのパッケージの性能向上に対する努力と、その改善の能力は称賛に値し、我々も開発を止めるわけには行きません。我々は彼らの能力を過小評価したことはなく、可能な限り効率的に自分たちのパッケージの改良を続ける必要があります。

TS050 HYBRID から更なるパフォーマンスを引き出すことが出来ましたか？

レギュレーションが変わらず、大きな開発要素がないため、パフォーマンス向上率は当然小さくなります。そのような状況下では、我々の作業は細部のチューニングや信頼性向上に向かわざるを得ません。空力に関してだけは、開発の自由度が比較的大きいため、改善の余地があり、レギュレーションが変わらなくてもパフォーマンス向上が見込めると考えています。ライバルも同様だと思いますが、我々も空力性では一定の進化を遂げてきました。

信頼性の面ではどのような改善が行われましたか？

我々の TS050 HYBRID は昨年、高い信頼性を示しました。大きな技術的トラブルはほとんどありませんでしたが、我々は常に、更なる信頼性向上へと努力を続けています。我々にとって、たった一つの些細なトラブルが発生すれば、それは、深刻なトラブルと同じ事態を引き起こすことになるため、部品一点々のロバスト性を向上させ、トラブルを未然に防止するための努力を続けています。その手法は今シーズンの TS050 HYBRID 改良にも受け継がれています。大きく変更される部品はありません。我々はあらゆる角度からの分析を行い、細部に至る改良を積み重ねてきました。ボルトサイズや O リングの仕様変更などによって、信頼性が向上することがあります。そのため、新規部品開発よりも、地道な細かい見直し作業が増えています。

技術規則ではありませんが、新しいスポーティングレギュレーション導入による影響は？

サクセス・バラスト（ハンディキャップ・ウエイト）制の導入は、今シーズンの大きな目玉になると予想しています。昨年のようにひとつのチームがシーズンを席巻するようなことは難しくなると信じています。実際、それは我々が望み、ACO 及び FIA との協議の元の実現にこぎつけようとしています。奇妙に聞こえるかも知れませんが、ファンの皆様がハイレベルな僅差のレースを望んでいることを知っており、それは我々全員が望んでいる見応えのある選手権争いに繋がります。それは我々全員が満足する解決策となるでしょう。このハンディキャップ・ウエイトシステムは、特定の車両が勝ち続けないう、速度を落とすことが目的です。もし2戦勝を挙げると、チームには大きなハンディキャップ・ウエイトが科せられ、その後の連勝は難しくなります。車両重量増加と燃料流量制限の組み合わせで実現されるこのシステムを、我々は全面的に支持します。

ドライバーラインナップはどうなりますか？

ドライバーに関しては、フェルナンド・アロンソが、ブレンドン・ハートレーに交代されます。ブレンドンは一貴、セバスチャンとジュニアの時代から共に戦ってきた中で、共に8号車のドライバーとして最適と考えています。ブレンドンは、スピード、LMP1 クラスでの経験、そしてチームとして戦う協調性の全ての要素を兼ね備えており、フェルナンドの代わりとしては申し分ありません。そしてマイクと可夢偉、ホセ・マリア、セバスチャンと一貴の5人は、これまでの勝利でトップレベルの実力を持っていることが証明されています。ブレンドンと共に、新たにテスト兼リザーブドライバーとしてトーマス・ローランも加わります。将来の耐久レース界におけるトップドライバーになる可能性を持つトーマスがこれからの数ヶ月、どれだけ成長するか注目です。この強力なドライバーラインナップには自信がありますし、彼らが一丸となって戦ってくれるものと信じています。